

北郷中 学校だより **きたごう**

『自ら』行動する 振り返る 創造する 生徒

**苦手に挑むと能力は高められる そしてユーモアも**

校長 本田 章

今日で2学期が終わります。2学期の終業式を皆さんとともに、無事迎えられたことをたいへんうれしく思います。

令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でいろいろなことがありました。3月から5月まで臨時休校が続き、ほとんど登校できませんでした。学校が始まって入学式、修学旅行、体育大会、北中の集いなどは、予定を変更し実施しました。学校生活もみんなと学び合うことは制限され、楽しい給食も黙々と食べることとなっています。しかし、私たち人間はこのようなピンチをみんなで知恵を出し合い、助け合い、工夫をして乗り越えようとしています。令和3年は夢や希望が持てる年にしなくてはなりません。それだけ私たち人間には大きな力があるのです。

第33回小山町三世代の主張大会で吉田琉成君が述べた一文を抜粋して紹介します。

「A I 教育について」 北郷中学校 二年 吉田 琉成

近年、世界ではA Iつまり人工知能の開発が進んでいる。そんなA Iの進化はどんどん進み、やがて日本の職業の約七十パーセントはA Iにより必要なくなるそうだ。

その中で私が注目したのは、学校の教師だ。学校では現在、タブレット授業などが進んでいる。
～中略～

さらに、教育のすべてがA Iの元に行われていたとしたら、先生が人間だから起こる間違いはほぼなくなり、生徒にとって最高の学習が進められることだろう。

だが、私はA I教育なんかよりも、学校で学ぶ方がよいと考える。なぜなら、学校だからこそ育つ、人間の力、つまり協調性がA I教育では育てられないからだ。

確かに、学校に来たら何かしらのトラブルが発生する可能性があるだろう。だが、これこそが、生徒たちが社会で生きていく上で最も大切であり、重要なことではないだろうか。

何もトラブルなどがなく成長してしまったら、もし大人になってトラブルが起きたとき、何もできずにただ自分の言い分だけを吐き散らし、社会は成り立たなくなるだろう。そうならないために、学校では協調性という力を学ぶ必要があると私は考える。

もう一つはユーモアだ。前述で私は、最高の学習と述べたが、正しいだけが教育ではないと考える。例えるなら芸人。芸人にはボケがあるが、もしボケが正しいことを言ったら、ツッコミの役割は消え失せてしまう。それと同じように、正しいことだけで塗り固められた社会を、少しでも楽しく過ごすには、ボケのように間違ったこと、つまりユーモアというものが必要になると私は考える。

私は、A I教育よりも人の手によって育てられた方が、人間の教育はよりよくなると思う。

トラブルや問題など解決が困難に見え、簡単にはできそうにないからこそ、知恵を絞り、工夫を凝らす。そこに成長があり、夢と希望が生まれてくると思います。吉田さんはそこにユーモアという視点も加えました。「協調性」そしてユーモアという「ゆとり」この言葉が令和3年を夢と希望ある年にするヒントとなると思います。令和3年が皆さんにとって、よりよい年となるようお祈り申し上げます。本年中はたいへんお世話になり、ありがとうございました。

1月・2月の主な行事予定



1月			2月		
4	月	冬季休業終了	2	火	私立高校入試
		校納金引落日			2年生「命の奇跡」講座
5	火	3学期始業式 ※弁当	3	水	私立高校入試
		登校指導			校納金引落日(1・2年)
12	火	学年集会	4	木	学校評議員会
13	水	1・2年県学力調査 / 3年実力テスト	9	火	文房具回収
14	木	文房具寄付回収日(15日まで)	10	水	新入生説明会
19	火	生徒集会			文房具回収
		専門委員会	12	金	私立入試合格発表
20	水	3年生面接指導①	16	火	生徒集会
21	木	3年生面接指導②	17	水	学年末9教科テスト
22	金	中央委員会	18	木	学年末9教科テスト
		第3回英語検定	19	金	専門委員会
26	火	アルミ缶・牛乳パック回収日(27日まで)	24	水	中央委員会
28	木	1・2年生「総合的な学習の時間」発表会	25	木	PTA理事会⑤
		学年懇談会			アルミ缶・牛乳パック回収
29	金	中央委員会	26	金	アルミ缶・牛乳パック回収
30	土	第3回漢字検定			

1月5日(火) 3学期始業式 オリ・パラ講演会

7:35 生徒登校

8:00 健康観察等

3学期始業式

『新年の決意』 1年生代表 池本 永さん

2年生代表 桑原 知佳さん

3年生代表 高梨 慎吾さん

「オリンピック・パラリンピック講演会」

15:40 完全下校

※下校時刻が冬休みのしおり記載のものから変更しました。

講演会では、ブリジストンサイクル株式会社の飯島 誠様による「オリンピック・パラリンピックの自転車競技を知ろう」が行われます。飯島様は、元自転車競技選手で自転車競技トラック・ポイントレースにおいて、オリンピック3大会に連続出場されました。

今年度はリモートによる講演会の実施をします。

《静岡県沼駿学校生活協同組合よりお知らせ》

8月19日(水)に開催されました第70期通常総会において、現在ご契約いただいている「災害共済事業」を事業の意義が低下してきている、事務軽減を図るという理由から廃止し、新たに関係市町と締結された「災害時学習活動支援に関する協定書」に基づき、災害時に学習活動支援(衛生用品、学用品、体育衣料の無償提供等)を行うことが承認されました。

つきましては、1口当たり50円の掛け金を返金します。ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、災害共済事業による収支計算差引残額は、消毒液等の衛生用品を購入し、各学校に配布します。

PTA理事会においても上記のことについて確認し合い、本校ではこの返金を学年費として有効に使わせていただきたいと思います。御理解のほどよろしく申し上げます。